

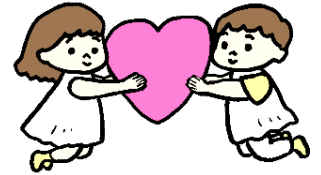
御田小 研究だより

令和3年9月28日
港区立御田小学校
校長 小林 功明

御田小学校では、今年度「自分も大切 みんなも大切 ～他者のよさや考えを認め、主体的に自分の考えを伝える児童の育成」をテーマに校内研究を行っています。

中学年の目指す児童像

★他者の思いや考えを受け入れ、自分の考えを広げようとする児童



第1回 研究授業報告

9月17日（金）3年2組 授業者 末永 稜
算数科「分数を使った大きさの表し方を調べよう」

【授業のねらい】

○基準量に着目し、 $3/4$ と基準量の $3/4$ の違いを考え、説明することができる。

【授業の工夫】



一人一人のよさを引き出す工夫

「スクールタクト」を活用し、一人一人の児童に適切な支援ができるようにしました。



ICTの活用

「スクールタクト」を活用することで、自分の考えを表現し、他者の考えに触れられる機会を多くつくるようにしました。

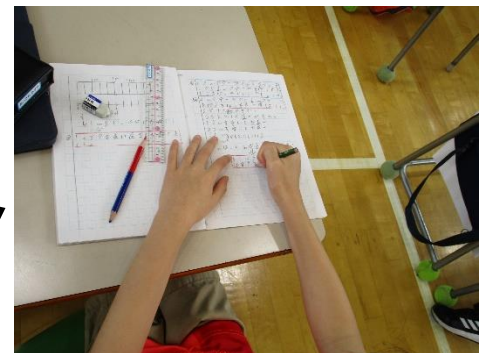
関わり合いの場の設定

ペア活動を取り入れ、友達に自分の考えを伝える機会を多くつくるようにしました。



学びの実感をもたせる工夫

学習の振り返りを書くことで、鍵となる考え方や、友達の考えのよいところなどを確認し、自分の言葉で授業のまとめや考えたことを書くようにしました。



〈授業を終えて〉

今回の授業では、「スクールタクト」を活用することで、他者の考えに触れ、自分の考えを伝えようとする児童の姿がたくさん見られました。何度も試行錯誤しながら図を書き直したり、図を指しながら懸命に自分の考えを伝えようとしたりするなど、 $3/4$ の意味を学級全体で考えることができました。

iPadを一つの手段として活用し、他者のよさや考えを受け入れながら、主体的に自分の考えを伝えられるよう、教科に応じた指導をしていきます。